

# ちょこつとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

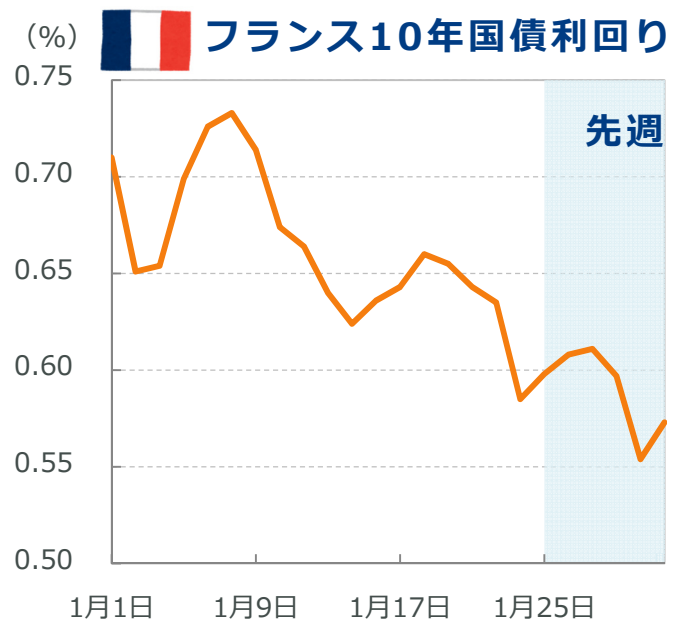
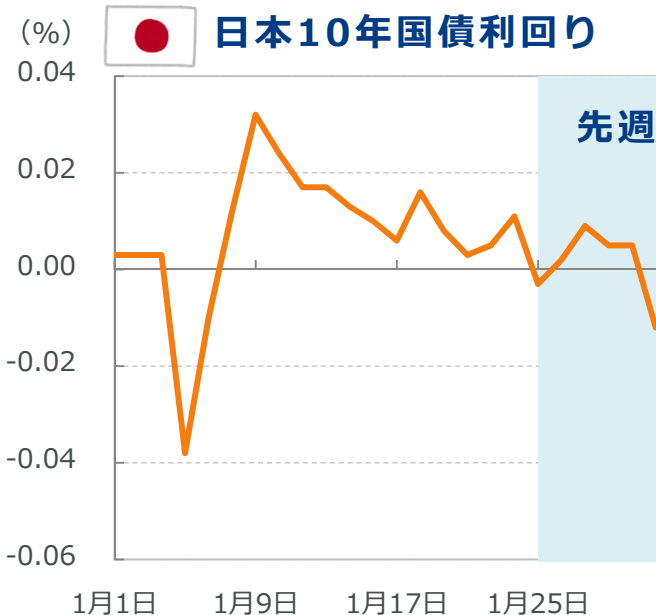
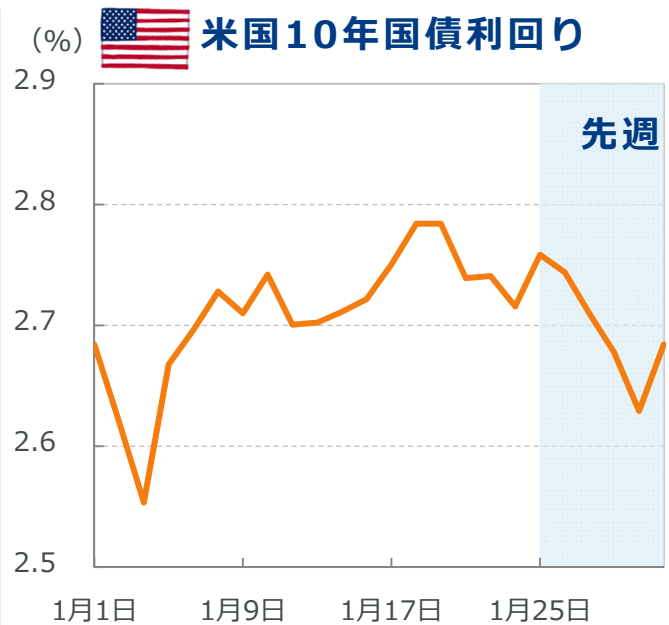
### POINT 先進国国債利回り

※データ期間は2019年1月1日から2019年2月1日（日次）

【2019年1月28日～2019年2月1日】

#### 国債利回りはいずれも低下

- ◆米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを当面休止するとの見方を示したことを背景に、米国の長期債は投資家の買いが進み米国10年債利回りは低下しました。
- ◆2月の日銀オペ方針で買い入れ額を据え置いたことを受けて国内債は買いが先行しました。
- ◆欧州債は英国の合意なきEU離脱の可能性が懸念され、投資家のリスクセンチメント悪化を背景に買いが優勢となりました。



出所：Bloomberg 1/2

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみぞん

大和住銀投信投資顧問

Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

# ちょこつとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

**POINT**  **為替**

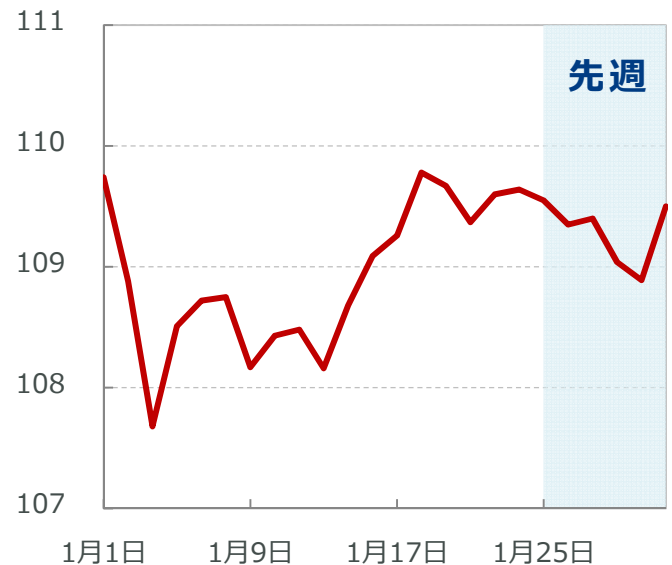
※データ期間は2019年1月1日から2019年2月1日（日次）

【2019年1月28日～2019年2月1日】

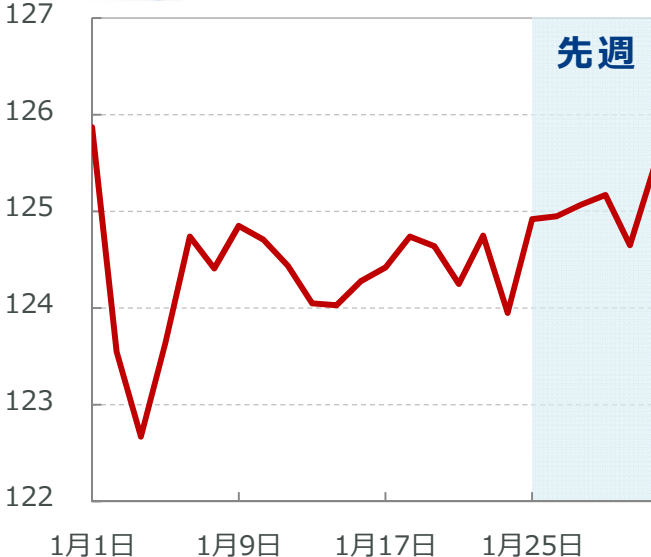
### 円は対ユーロ、対豪ドルで下落

- ◆米国の利上げ休止観測を背景に米長期金利が低下、米ドル売りが進み、ユーロや豪ドルが上昇しました。
- ◆ユーロや豪ドルの上昇にともない円安が進んだものの、週後半の堅調な米経済指標を受けて米ドルは対円で反発したことから、米ドル円は週間で横ばいでした。
- ◆豪ドルはインフレ率が市場予想を上回ったことに加え、鉄鉱石価格の上昇や中国経済指標の改善なども支援材料となりました。

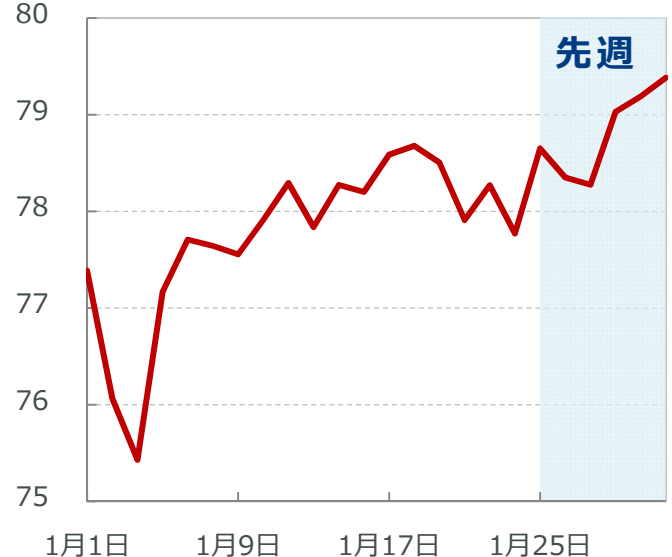
(円)  **米ドル円**



(円)  **ユーロ円**



(円)  **豪ドル円**



出所：Bloomberg 2/2

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわずみざん

**大和住銀投信投資顧問**

Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会